

保線技術者教育・研修

教育・研修部門では、線路メンテナンスに関する経験豊富なスタッフが、鉄道事業者および軌道工事会社で実施する教育・研修をサポート致します。

保線技術講座

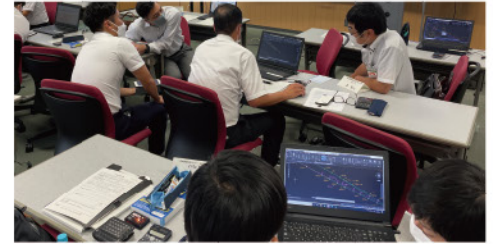
保線技術講座は、「本質のわかる技術者育成」を目的に開講した線路メンテナンスの理論・専門知識が学べる座学講座です。必修8講座、選択10講座の計18講座を準備しています。

	規格	軌道構造	軌道と車両	検査・管理	軌道工事	安全	統計・分析
必修講座	入社3～6年目程度			軌道変位	軌道工事と関係法令		
	軌道に関する法令と実施基準等	軌道力学・入線理論		遊間理論			
		分岐器の構造	曲線諸元と整正理論	ロングレール理論の基礎			
選択講座		有道床軌道の設計理論(I)	軌道と車両の相互作用	ロングレール理論の応用		保線作業と安全	軌道管理の分析手法と保線の統計
		有道床軌道の設計理論(II)	速度と軌道	分岐器の管理			
	入社7年目程度～	新幹線の保線		レール傷、溶接と探傷			



技術者の階層に応じた研修

線路メンテナンスに必要な知識について、技術者のレベル・階層に応じて、新入社員から専門技術者まで、座学・実習による教育・研修を実施致します。



メンテナンスサイクルを通じた実践型研修

営業線や教育訓練設備を活用し、調査→評価→施工計画→修繕→確認のメンテナンスサイクルを実践し、適切な対策や処置方法を考える力を養い、サイクルを効果的に回すことができる技術者を養成します。

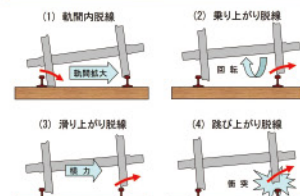


オンラインによる研修

線路メンテナンスの理論や保守管理上の着眼点を分かりやすく解説するセミナーや分岐器の基礎知識と分岐器検査の手順・ポイントを解説する動画コンテンツを準備しております。



脱線の種類



その他として
分岐器脱線

間隔材の取り外し時のワンポイント



間隔材は手パルなどをうまく使用して、こじりながら引き抜く